



広報ひらは
スマホからもご覧いただけます



平野クイズの答えと解説はXに！



長吉六反中学校ではスタディサブリを活用しています

長吉六反中学校は、大阪市が実施する「学習動画コンテンツ配信モデル事業」のモデル校に指定され、朝活や宿題でオンライン学習サービス「スタディサブリ(スタサブ)」を使った学習を行っています。



生徒の皆さんの感想

- ・テスト勉強でスタサブを使うと、学習のポイントがわかりやすく、覚えやすい。
- ・一覧から見たい動画を選んで、講義を聞いたあとにすぐ問題を解くことができる。

先生の話

- ・昨年の夏から、スタサブを使っていますが、生徒がやりたいことを自分で選び、自らやり方を考えて学習できるため、こちらも効率的に指導ができています。
- ・日常の勉強でも、教科書を開くより抵抗がないようです。画面を見たり、問題に触れたりすることで興味が沸き、学習に取り組もうという意識に変わってきていると感じます。



問合せ 政策推進課(教育) ②③番窓口 ☎06-4302-9903



平野区内の学校園の取組みを紹介します！

長原小学校で地産地消の取組みを行いました

長原小学校の3・4年生が、総合的な学習の時間の一環として、校内で愛情を込めて育てたネギのボランティア販売を「そよら長原駅前店」の入り口にて実施しました。

この取組みは、児童が栽培の苦労や喜びを知るだけでなく、収穫の際には地域住民の皆さまにも温かいサポートをいただきながら協働で行われました。販売当日は、たくさんのお客さんが行き交うなか、児童たちが「私たちが育てた美味しいネギです!」と元気な声を響かせ、自らの手で地域へ届ける達成感を味わいました。

生産から収穫、そして地域での消費(地産地消)までを、地域・企業と連携して体験するこの活動は、SDGsの目標である「住み続けられるまちづくり」や「つくる責任 つかう責任」に深くつながっています。長原の街に温かい絆の輪が広がる、素晴らしい取組みとなりました。



大阪教育大学附属平野小学校で区長が出前授業を行いました

大阪教育大学附属平野小学校の6年生の未来探究科の授業で、区長が「民主主義」をテーマに特別授業を延べ3回実施しました。

行政の役割や民主主義についてのお話や、実際の投票箱などを使った模擬投票の体験、最終回の座談会では、子どもたちと深い考察を共にし、たいへん有意義な意見交換となりました。



問合せ 政策推進課(教育) ②③番窓口 ☎06-4302-9903

レッドハリケーンズ大阪の皆さまが来庁されました

6月11日(木)、平野区との連携協定を結んでいるラグビーチーム、レッドハリケーンズ大阪の皆さまが、2025-2026シーズン終了の報告のために来庁されました。ホストゲームでは、多くの平野区民の方々にご来場いただき、選手たちへの大きな支えとなったことに感謝を表されました。また、平野区のアンバサダーとして、学校やイベントでの活動についてのご報告もいただきました。



▲選手と当区担当職員



問合せ 政策推進課 ②③番窓口 ☎06-4302-9683

大阪平野ロータリークラブの皆さまが平野区役所を表敬訪問されました

6月18日(木)、大阪平野ロータリークラブの小南会長をはじめ役員の皆さまが区役所を表敬訪問されました。大阪平野ロータリークラブ様は英語スピーチコンテストへの支援やハロウィンイベントへの協力をはじめ、トイレトレーラーの供給に関する協定の締結など、地域に根ざした奉仕活動を幅広く展開されています。日頃より多方面で区政を支えていただいていることに、心より感謝申し上げます。



問合せ 政策推進課 ②③番窓口 ☎06-4302-9683

第10回 平野区民金魚すくい大会が開催されました

6月20日(土)、平野連合会館にて金魚すくい大会が開催されました。当日は200名を超える方が参加され、金魚を追う白熱した姿に会場は大盛り上がりでした。結果は、小・中学生の部で津田 一乃さん(小学5年生)が優勝、一般の部では河合 紀仁さんが優勝されました。おめでとうございます。なお、各部門の上位10名の方は全国大会に出場されます。参加された方、ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。



金魚すくえたよ！

問合せ 地域課 ②①番窓口 ☎06-4302-9734

●広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。広告掲載のお問い合わせは政策推進課(政策推進) ②③番窓口へ(☎06-4302-9683)

ひらのく読書運動 聖星チークダンス。オススメ図書！



ちいさいうち
岩波書店
作・絵
バージュニア・パートン
訳・石井 桃子

おうち目線というちょっと新しい視点の絵本でした。大人が読むと、考えさせられることがありました。ずっと変わらないおうちと対照的に、変わっていく時代と景色。それをおうちはずっと見守っていますが、どんどん街になっていく周囲についていけないところが、表情は無いはずなのにとても悲しく見えました。人間は成長するし、景色も変わるし、時代も進むけど、何も変わらず、何があっても帰る場所として、昔からそこに居てくれるお家は改めて素敵だなと思いました。

私はインドアでお家が大好きなので、お家からしたら「会いすぎてあんま変わったのわからん」って思われてそうです。大人が読むと実家に帰りたくなる絵本!ぜひ読んでみてください!



問合せ 政策推進課 ②③番窓口 ☎06-4302-9683

平野区こどもの居場所ネットワークへ区長感謝状を贈呈

6月23日(火)、平野区こどもの居場所ネットワークの関係団体が見守る中、東中区長から、川野前代表へ感謝状を贈呈しました。

ネットワークは、平野区内で子ども食堂など「こどもの居場所」を運営する29団体が構成されています。(令和8年6月22日現在)

川野前代表は「これを機に、皆で活動をさらに盛り上げていきたい」と抱負を述べられました。



問合せ 保健福祉課(地域福祉) ③③番窓口 ☎06-4302-9857

本町子どもだんじりが開催されました

7月4日(土)、本町子どもだんじりが7年ぶりにサンアレイ平野本町通商店街で開催されました。復活を心待ちにしていた地域の皆さまの思いが形となり、当日は子どもたちをはじめ、多くの老若男女の皆さまが参加し、商店街は活気に満ちた一日となりました。

